

## 高丸山千年の森活動プログラム策定の経緯と活動プログラムの報告

（有）環境とまちづくり・正会員 花岡史恵\*、（有）環境とまちづくり・正会員 澤田俊明\*  
 （有）環境とまちづくり・正会員 ○福田景子\*、徳島大学・正会員 鎌田 磨人\*\*、徳島県 松村俊憲\*\*\*

### 1. はじめに

徳島県では、平成13年度より、徳島県勝浦郡上勝町に位置する高丸山を中心とした周辺地域を拠点とする「高丸山千年の森づくり推進事業」が策定された。平成14年度には、千年の森づくりの拠点施設である「千年の森ふれあい館」の建設と同時に、千年の森活用のための活動プログラムについての検討が市民参加により行われた。本研究では、市民参加型で検討された千年の森活動プログラム策定の経緯と、活動プログラムの概要を報告する。

### 2. 高丸山千年の森づくりの経緯

高丸山千年の森づくりは、平成13年度に、検討委員会の発足により、基本理念や基本方針等が策定された。さらに、千年の森を活用するための基礎調査として、検討委員および上勝町民を主体とした「千年の森ワークショップ」が開催された。そのワークショップ意見を受けて、平成14年度には、活動プログラムを策定する「千年の森活動プログラムをつくる会」が発足し、千年の森を中心とする活動プログラムが策定された。また活動拠点となる千年の森ふれあい館の建設も行われた。この千年の森ふれあい館建設においても、千年の森ワークショップの意見が反映された。活動プログラム策定までの経緯を図1に示す。

### 3. 千年の森ワークショップ

千年の森ワークショップ（以下、WSと略記）は、「千年の森活動プログラム」策定前の基礎調査として、検討委員および上勝町民により、千年の森活動に対する意見交換をWS方式により開催した。これは、千年の森づくりの基本理念および基本方針に示される「県民参加の森づくり」を基礎調査から活かしたものである。WSは全3回開催され、主に、千年の森ふれあい館を拠点とした利用、活動、展示物の展示の仕方等について意見交換が行われた。高丸山千年の森づくりの基本理念と基本方針を表1に、千年の森WSのスケジュールを表2に示す。

表1 高丸山千年の森づくりの基本理念および基本方針

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本理念 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつの時代の要請にも対応できる森</li> <li>・ 森と人とのシンボルとなる森</li> <li>・ 県民が誇りに思える、地域のシンボルとなる森</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                    |
| 基本方針 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 森と人との共生関係を考える場をつくる               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 【森に親しむ】 散策、ネイチャーゲーム、写生、オリエンテーリング、スポーツ、山登り、森の祭りへの参加、等</li> <li>・ 【森に学ぶ】 植物観察、森林教室、炭焼き体験、野鳥観察、昆虫観察、森の恩恵の探索、木工教室、等</li> <li>・ 【森を育てる】 森づくりボランティア、林業作業研修、森林保護活動、パトロール等</li> </ul> </li> <li>② 県民参加の森づくりを進める</li> <li>③ 森づくりを通じた多様な交流を行う</li> </ul> |

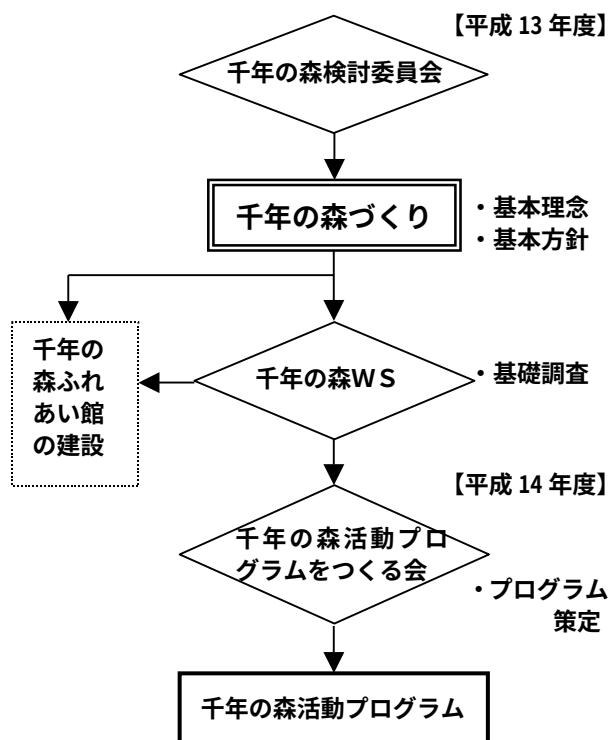


図1 活動プログラム策定までの経緯

【キーワード】千年の森、参加型、活動プログラム、ワークショップ、活動プログラムをつくる会

【連絡先】\*〒771-4501徳島県勝浦郡上勝町福原川北30番地、TEL 08854-4-6290 FAX 08854-4-6291 \*\*〒770-8506徳島市南常三島町2-1、TEL/FAX 088-656-9134 \*\*\*〒770-8570徳島市万代町1丁目1番地、TEL 088-621-2482 FAX 088-621-2861

また、千年の森WSでは、主に、利用の観点から、森づくりに関すること、千年の森を利用した環境教育に関すること、県民参加の森づくりとして参加交流に関すること等に意見が多く出された。

#### 4. 千年の森活動プログラムをつくる会

千年の森活動プログラムの策定にあたって、千年の森WSメンバーを主とした千年の森活動プログラムをつくる会（以下、つくる会と略記）が発足された。つくる会では、WS意見の多かった「森づくり」「環境教育」「参加交流」の3つのキーワードによる検討部会により、活動プログラムが検討された。

つくる会のメンバー構成を表3に示し、つくる会のスケジュールを表4に示す。第1回つくる会では、活動プログラムの例を紹介し、千年の森活動にふさわしい活動プログラム項目をカードに整理した。第2回つくる会では、グループごとに、第1回つくる会で整理された活動項目から3つずつ選択し、活動内容等を活動プログラムシートにまとめた。第3回つくる会では、あらかじめ個人で考えていた活動プログラム項目について、グループで話し合い、活動プログラムシートにまとめた。さらに、千年の森活動の年間スケジュール、また千年の森オープン記念行事（素案）についても検討を行った。千年の森のオープンについては、千年の森ふれあい館は平成15年10月頃の予定とし、高丸山千年の森全体のオープンは平成16年4月頃の予定としている。

#### 5. 千年の森活動プログラム

千年の森活動プログラムをつくる会では、全3回の開催により40個の活動プログラムが策定された。これらは、活動プログラムシートに、活動内容等が整理されている。ここでは、40個のプログラム名の紹介を表5に示す。

#### 6. おわりに

本研究における千年の森活動プログラムは、千年の森WS、千年の森活動プログラムをつくる会を通して、市民参加により、具体的な活動プログラムが策定された。平成15年10月に予定されている千年の森ふれあい館のオープン、平成16年4月に予定されている高丸山千年の森オープンに向けて、

今後は、活動プログラムの活用と運営において、活動に適切な運営システムやそれに関わる人材確保と人材育成が課題となる。また、今後の適切なプログラムの活用のためには、千年の森活動プログラムをつくる会メンバーを始め、町民を巻き込んだ活動母体となる組織の確立が望まれる。

表2 千年の森ワークショップのスケジュール

| WS  | 開催日       | テーマ                       | 参加者数 |
|-----|-----------|---------------------------|------|
| 第1回 | H.13.10.6 | 千年の森ふれあい館の利用を考えよう         | 16名  |
| 第2回 | H.14.2.2  | 千年の森ふれあい館のソフト（利用・活動）を考えよう | 19名  |
| 第3回 | H.14.3.16 | 千年の森ふれあい館の展示を考えよう         | 20名  |

表3 千年の森活動プログラムをつくる会メンバー構成

|          | 町外参加者   | 町内参加者    | 計        |
|----------|---------|----------|----------|
| 森づくり検討部会 | 7名（2名）  | 3名（2名）   | 10名（4名）  |
| 環境教育検討部会 | 4名（3名）  | 5名（4名）   | 9名（7名）   |
| 参加交流検討部会 | 2名（2名）  | 6名（4名）   | 8名（6名）   |
| 計        | 13名（7名） | 14名（10名） | 27名（17名） |

※（ ）内人数は、つくる会メンバーの内、WSに参加した人数

表4 千年の森活動プログラムをつくる会スケジュール

| つくる会 | 開催日        | テーマ                                        | 参加者数 |
|------|------------|--------------------------------------------|------|
| 第1回  | H.14.11.25 | 活動プログラム例の紹介<br>活動プログラムカード                  | 22名  |
| 第2回  | H.14.12.25 | 活動プログラムシートの作成                              | 23名  |
| 第3回  | H.15.2.20  | 活動プログラムの紹介<br>年間スケジュール<br>千年の森オープン記念行事（素案） | 20名  |

表5 千年の森活動プログラム

| プログラムNO  | プログラム名         | プログラムNO  | プログラム名               |
|----------|----------------|----------|----------------------|
| SM-PG001 | 森ができるまで！！調査    | SM-PG021 | 宝さがしゲーム              |
| SM-PG002 | 山でしてはいけないこと調べ  | SM-PG022 | たねをさがそう！             |
| SM-PG003 | けもの道マップづくり     | SM-PG023 | 千年の森プログラムヒアリング       |
| SM-PG004 | 環境教育指導者育成プログラム | SM-PG024 | 高丸山と棚田デジカメ講習で本を出版    |
| SM-PG005 | わき水調査          | SM-PG025 | わたしの木のそだち            |
| SM-PG006 | 巨木を求めてテクテクツアー  | SM-PG026 | 山野草、キノコを食する会         |
| SM-PG007 | 高丸山祭りスタッフ体験    | SM-PG027 | 間伐材の温もりを我が家に親子工作教室   |
| SM-PG008 | 時代の餅づくり食べ比べ体験  | SM-PG028 | 癒し塾                  |
| SM-PG009 | 樹木の里親体験活動      | SM-PG029 | おやこでイタダキマス           |
| SM-PG010 | 森の女神（山の神）の任命   | SM-PG030 | 木工クラフト教室（おし花）        |
| SM-PG011 | メモリアルツリーの設置    | SM-PG031 | 里山体感ツアー              |
| SM-PG012 | キノコの森づくりプログラム  | SM-PG032 | ヤッホー調査隊ツアー           |
| SM-PG013 | 来館（来山）ノートの設置   | SM-PG033 | 間伐材工作、指導者養成          |
| SM-PG014 | 森の達人の決定        | SM-PG034 | 石積みボランティア            |
| SM-PG015 | わさび田遊山（ゆさん）    | SM-PG035 | 高丸山共生体感              |
| SM-PG016 | 小枝、樹皮、つるなどの細工  | SM-PG036 | 高丸山植物標本調査            |
| SM-PG017 | 森の創作劇プログラム     | SM-PG037 | 七輪陶芸                 |
| SM-PG018 | 丸太からつくる手づくり本棚  | SM-PG038 | シカウォッチング             |
| SM-PG019 | 本の出版           | SM-PG039 | 森の語り部                |
| SM-PG020 | 先人の知恵、再発見！     | SM-PG040 | 子供による子供のための体験プログラム作り |